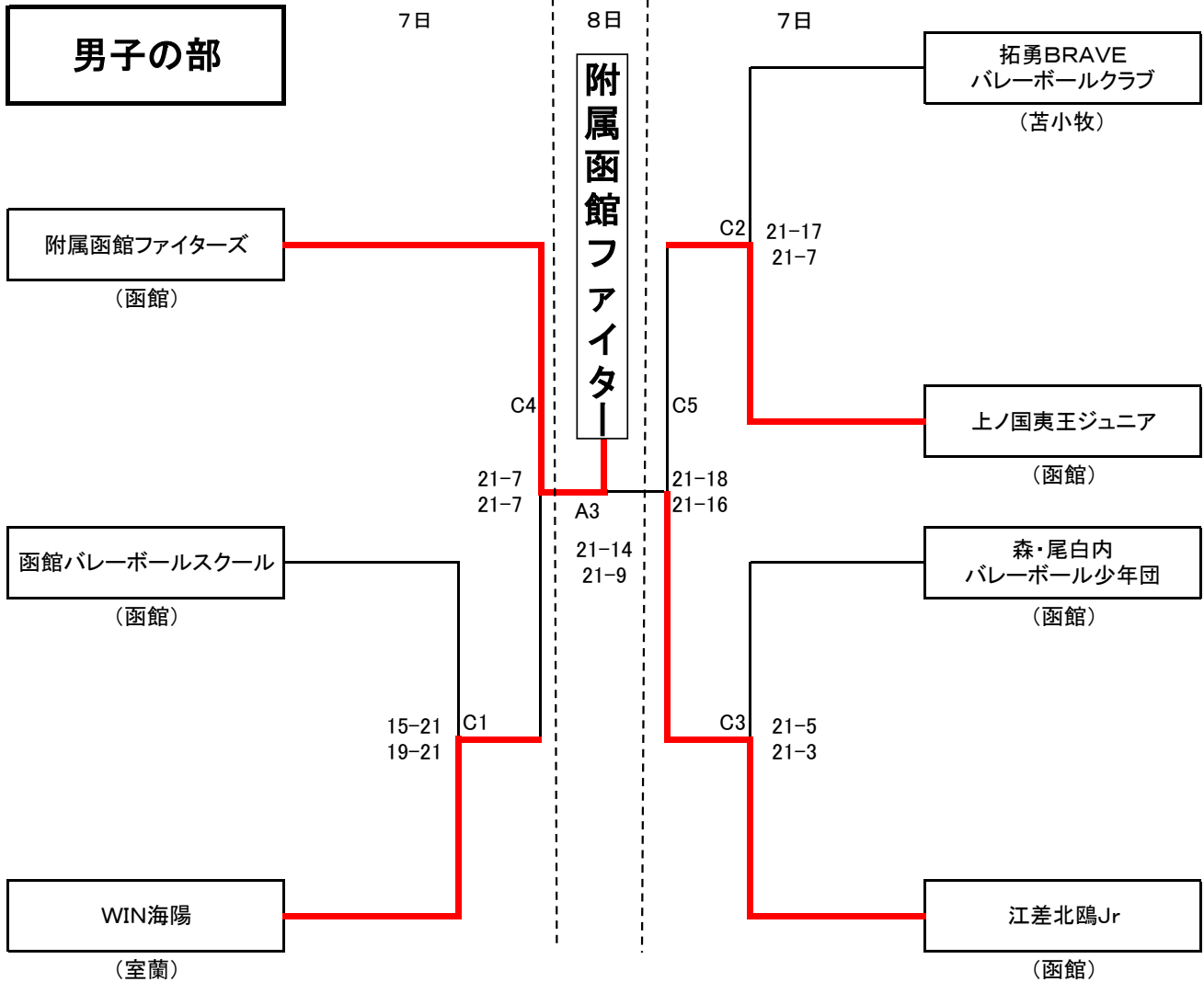


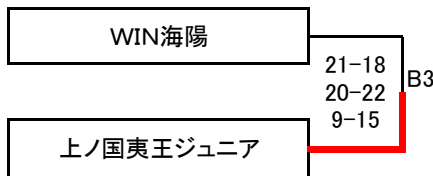
第35回道新カップ北海道小学生バレーボール大会 道南大会 結果

開催日 平成27年11月7日(土)～8日(日)
 会場 室蘭市体育館A・Bコート
 室蘭市立八丁平小学校C・Dコート

大会委員長 三浦 幸三
 競技委員長 赤木 裕之
 審判委員長 岩佐 重樹
 総務委員長 遠藤 智子



第3代表決定戦



優勝	附属函館ファイターズ
準優勝	江差北鷗Jr
第3位	上ノ国夷王ジュニア
第3位	WIN海陽

【決勝戦】

附属函館ファイターズ VS 江差北鷗Jr

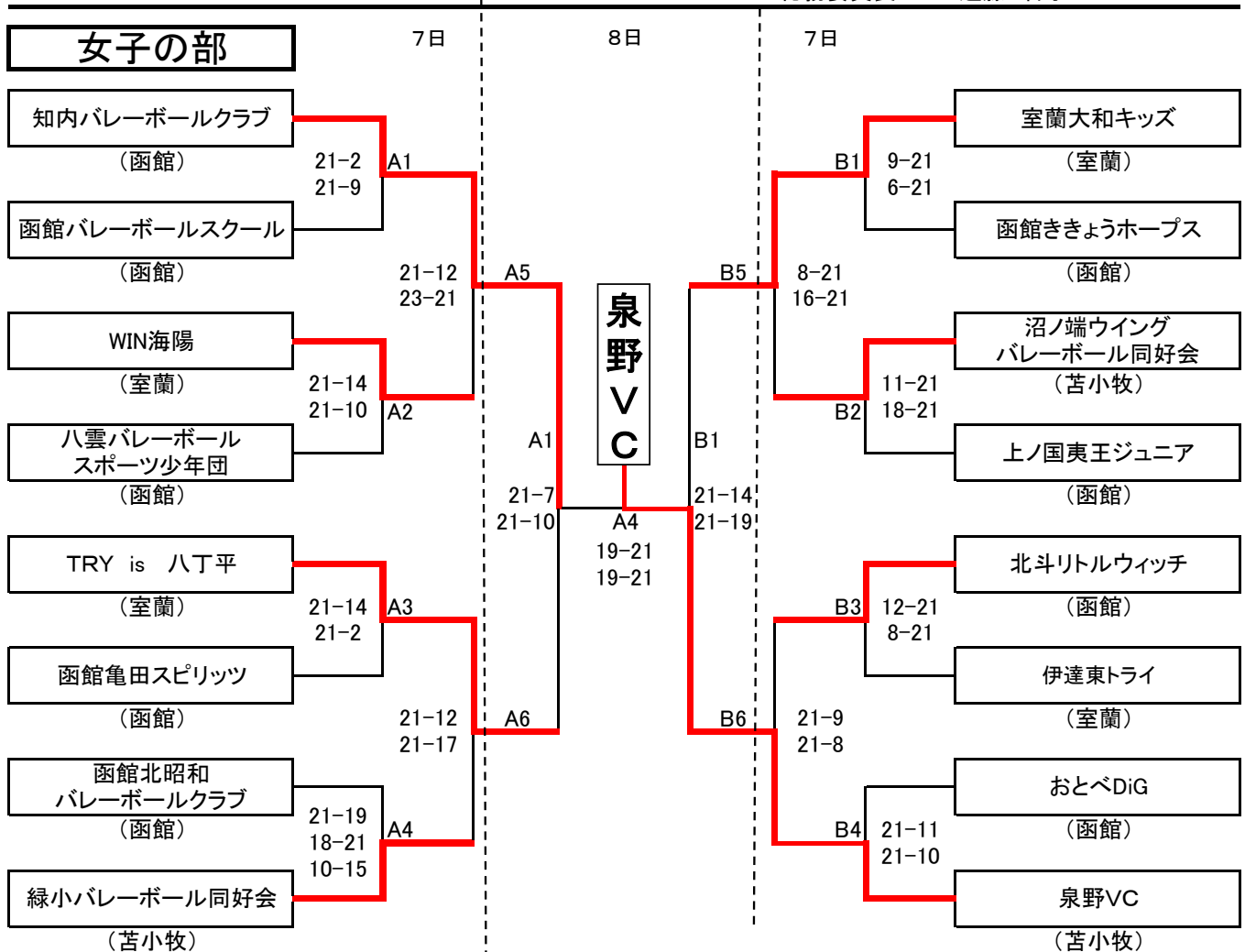
・1セット目：附属1番エースのスパイク、ブロックによる得点をかさね、江差も中盤粘りを見せたが、力にまさる附属が先取する。

・2セット目：一進一退の攻防で始まったが、中盤から附属エースの活躍により勝利した。附属の勝利の陰にはレシーブ、トスなど守りのプレーも光った。江差は善戦したが、附属の壁は厚かった。

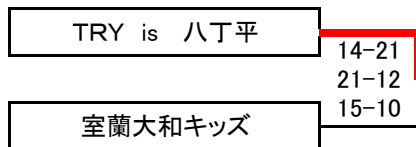
第35回道新カップ北海道小学生バレーボール大会 道南大会 結果

開催日 平成27年11月7日(土)～8日(日)
 会場 室蘭市体育館A・Bコート
 室蘭市立八丁平小学校C・Dコート

大会委員長 三浦 幸三
 競技委員長 赤木 裕之
 審判委員長 岩佐 重樹
 総務委員長 遠藤 智子



第3代表決定戦



優勝	泉野VC
準優勝	知内バレーボールクラブ
第3位	TRY is 八丁平
第3位	室蘭大和キッズ

【決勝戦】

知内バレーボールクラブ VS 泉野VC

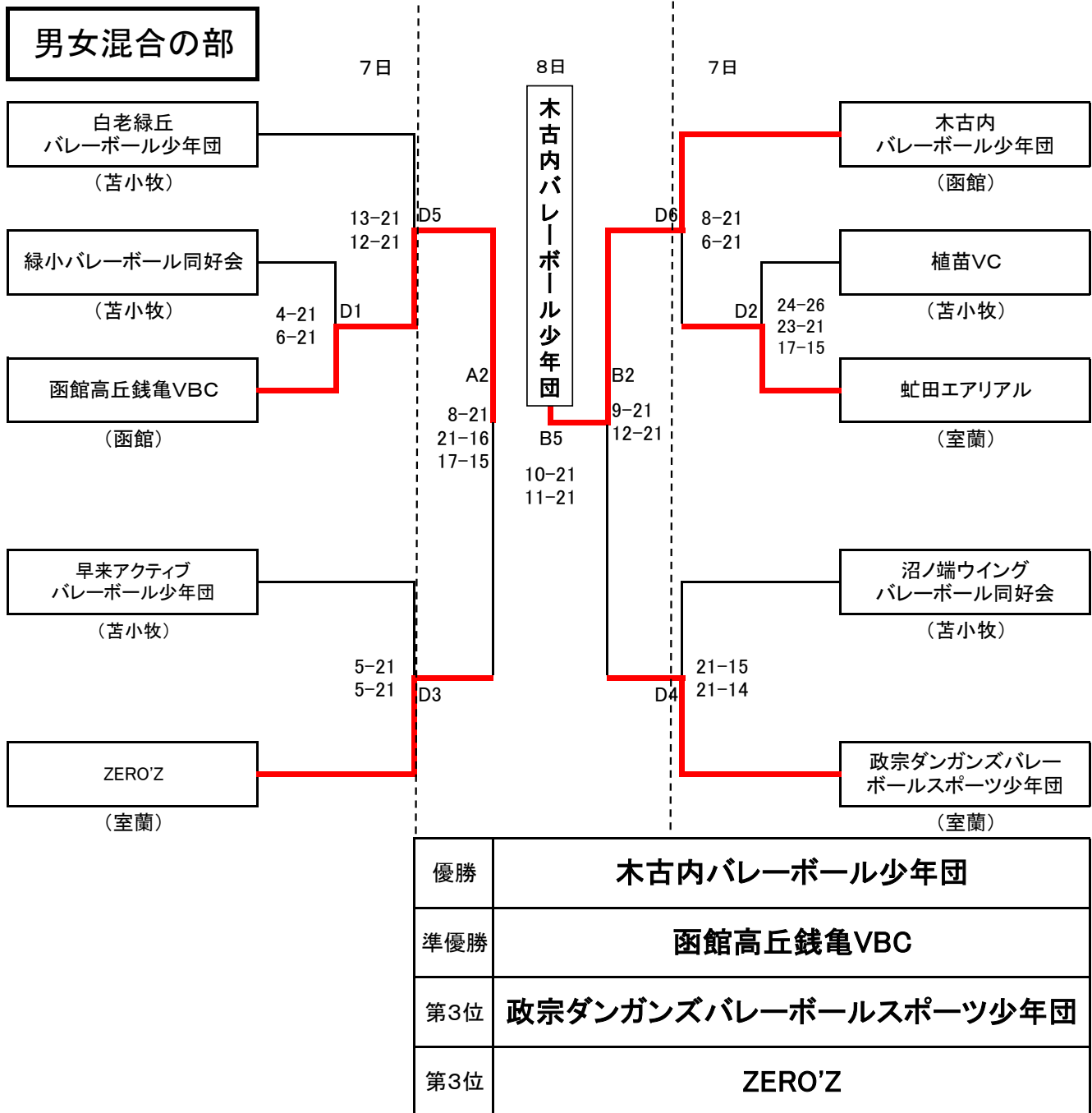
・1セット目:前半は知内のレフト・ライトのスパイク、泉野レフト3番のスパイクが要所要所に決まり、一進一退の攻防を繰り返す。テクニカルタイムアウト後、知内が追いつき、その後は知内がライトやセンターのスパイクでやや試合を有利に進める。知内の15-14の長いラリーをスパイクで取った知内がその後サーブで崩し、リードを広げるもサーブミスでラリーを取った後、泉野が反撃、同点に追いつき流れを引き寄せ、最後には知内のスパイクを2本連続ブロックでしのぎ1セット目を取る。

・2セット目:序盤から泉野が1点取られては3点取り、徐々に差を広げる展開。泉野のエースアタッカー(1番)の攻撃が決まり、サーブも功を奏し、中盤を迎える。中盤、知内も連続得点で反撃を見せるも結果的には一度も追いつかず、前半の点差のまま泉野が逃げ切る形で勝利をものにした。お互いにチャンスを逃さず、攻撃をしっかりとるバレーであったが、わずかながら泉野が優位に展開した感のある試合であった。

第35回道新カップ北海道小学生バレーボール大会 道南大会 結果

開催日 平成27年11月7日(土)～8日(日)
 会場 室蘭市体育館A・Bコート
 室蘭市立八丁平小学校C・Dコート

大会委員長 三浦 幸三
 競技委員長 赤木 裕之
 審判委員長 岩佐 重樹
 総務委員長 遠藤 智子



【決勝戦】

函館高丘銭亀VBC VS 木古内バレーボール少年団

・ゲーム序盤、木古内のNo.1東口選手のセンターから、No.3奈良選手のレフトからのアタックが決まり、No.7佐藤選手の強いサーブによる連続得点でリードを広げた。中盤以降もセッターNo.2林選手のトスワークがさえ、レフト・センター・ライトから速攻や軟功をからめた多彩な攻撃で得点を重ねた。函館高丘銭亀はNo.3中村選手の懸命のレシーブなどで、くいさがるも21-10で木古内が1セット目を先取した。

・2セット目も木古内の攻撃陣のアタックが決まり、函館高丘銭亀もNo.6泉選手の攻撃などで得点するも、21-11で木古内が連取し、勝利をおさめた。